

今井さん

キャリアコンサルティング協議会

No. C02	まっちゃん	年月日 令和5年3月14日(火)
---------	-------	------------------

【設問1】事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

現在、シティホテルのフロントスタッフとして働いているが、元々好きというわけではなかった為、動画編集の仕事をしようかと考えているが、収入が安定しないこと等の不安もあり、どうすればよいか相談に来た。

【設問2】事例記録の【下線B】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがど
るかを記述せよ。

1行目：良かった点、2行目：悪かった点

(良) 相談者に質問されることがあったが、相談者がまず話したいと思われることに焦点をあてて、傾聴した点。

(悪) 相談者の質問に対して、真偽が定かではない回答をした為、信頼関係の構築が遅れてしまった可能性がある。

【設問3】あなたが考える相談者の問題(①)とその根拠(②)について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

①問題 相談者の問題は以下の2点である。(1)今後のキャリアを歩んでいく上での価値観についての自己理解不足。(2)動画編集の仕事をするに於ける仕事理解不足が考えられる問題である。

②その根拠 根拠は以下の2点であると考えられる。(1)職場で他の人はどれくらい動画編集のような副業をやっているのか等、周囲の動向を気にしており、主体性に欠ける可能性がある為。また、仕事について考えてこなかったという発言。(2)動画サイトの収入だけで食べていけるのか不安に感じている点。

【設問4】設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

動画編集という仕事を安定してやっていけるのか不安に感じる相談者の感情を丁寧に傾聴し、冷静に現在の仕事と今後のキャリアについて向き合えるように促す。その上で、「安定」、「副業」、「趣味や好きなこと」など今後のキャリアを形成していく上で大切にしたいことを整理してもらい、価値観の理解を深めてもらう。また、動画編集の仕事内容やどの程度収入が見込めるのかについて確認することを提案し、それらの理解をしてもらう。さらに、自己理解した価値観と照らし合わせて、副業や転職が可能かどうか検討してもらう。以上により、相談者が主体的に今後のキャリアをどのように歩んでいくか意思決定ができるよう支援する。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。
(2022.11)キャリアコンサルタント試験 実技(論述) 解答用紙